

ミナトホールディングス(株)

(6862 ジャスダック) 連結

発行元:株式会社KCR総研 電話06-6965-6100

監修アナリスト 金田一 洋次郎

| | | | | | | | | |
|--------|---------------|--------------|---|--------------|---------------|------------------|-------------|------------------|
| 基本情報 | 発表日 | 21/08/23 | 郵便番号 | 103-0001 | 住所 | 東京都中央区日本橋小伝馬町7-2 | 電話番号 | 03-5847-2030 |
| | 【設立年月】 | 1956/12 | 【業種】 | 電気機器 | 【決算期】 | 3月 | 【開示責任者】 | 取締役経営企画部門長 三宅 哲史 |
| 事業内容 | 【代表者】 | 若山 健彦 | 【生年月日】 | 1967年3月25日 | 【取引単位(株)】 | 100 | 【時価総額(百万円)】 | 3,222 |
| | 【優待】 | 有 | 1,000 円相当 | 【優待内容・中間配】 | 中間配当無 | 2年未満:対象外 | 【高値騰落率】 | -38.4 |
| | 【配当利回】 | 1.5% | 【安値騰落率】 | 85.6 | 【予想PER】 | 15.9 | 【PBR(倍)】 | 0.95 |
| | 【優待利回】 | 2.4% | 電子部品・機器、デジタル会議システム、ITシステム開発などの多様な事業を展開。新規分野進出等M&Aに注力。海外展開にも力を入れる。 | | | | | |
| | 【実質利回】 | 3.9% | | | | | | |
| | 決算期 | 売上高 (伸び率) | 経常利益 (伸び率) | 1株当たり 利益 (円) | 1株当たり 配当金 (円) | 売上高 経常 利益率 | | |
| | 18/03連 | 13,886 (百万円) | 176 (百万円) | 20.7 | 0.0 | 1.3% | | |
| 19/03連 | 15,850 14.1% | 193 9.7% | 14.2 | 2.0 | 1.2% | | | |
| 20/03連 | 12,077 -23.8% | 301 56.0% | 37.6 | 4.0 | 2.5% | | | |
| 21/03連 | 15,920 31.8% | 199 -33.9% | 56.8 | 9.0 | 1.3% | | | |
| 今KCR予想 | 20,378 28.0% | 367 84.3% | 42.2 | 7.0 | 1.8% | | | |
| 来KCR予想 | 24,453 20.0% | 489 33.3% | 46.0 | 8.0 | 2.0% | | | |

投資判断

総合判断レーティング

+1 Strong Buy

★★★★★

目標株価

618 円

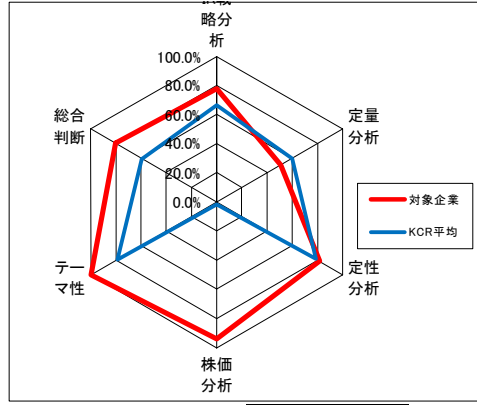


1年株価チャート(出所:KCR総研 単位:円)

現在株価

412 円

KCR総研はミナトホールディングス(6862 ジャスダック)の総合判断レーティングを+1(Strong Buy★★★★★)とし投資判断を買い推奨(1年以内に+20%~のアウトパフォーマンスが予想される銘柄)と発表する。総合判断レーティングの根拠として定量分析指数においては平均値を9.1%下回っており、定性分析指数において平均値を3.0%上回っている。株価は平均値より96.0%程度割安に推移しており、IR戦略は平均値を11.6%上回っている。またテーマ性においては平均値を20.9%上回っている。総合判断指数は平均を21.2%上回っていることから目標株価を618円とする。



| | IR戦略分析 | 定量分析 | 定性分析 | 株価分析 | テーマ性 | 総合判断 |
|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 対象企業 | 78.0% | 50.9% | 81.4% | 94.0% | 100.0% | 80.4% |
| KCR平均 | 66.4% | 60.0% | 78.4% | 2.0% | 79.1% | 59.2% |
| 差異 | 11.6% | -9.1% | 3.0% | 96.0% | 20.9% | 21.2% |

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

ミナトホールディングス(株)

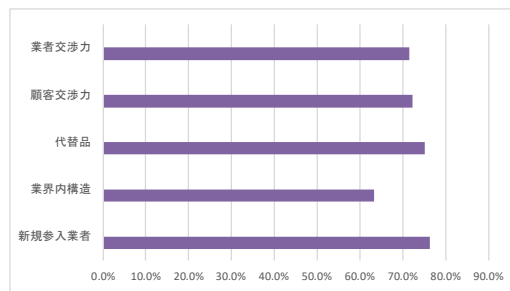
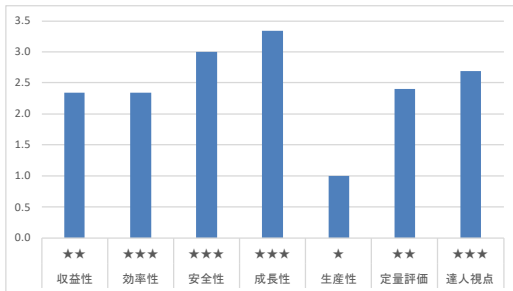
21/08/23

総合判断

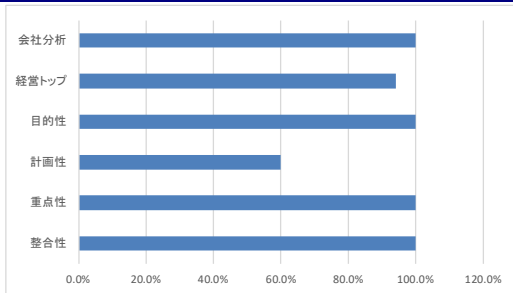
【コード】【業種】【市場】【決算】【主幹事】【現在株価】 412 円 【現在時価総額】 3,222 百万円
 6862 電気機器 ジャスダック 3月 三菱Uモル
 【事業内容】 電子部品・機器、デジタル会議システム、ITシステム開発などの多様な事業を展開。新規分野進出等M&Aに注力。海外展開にも力を入れる。

+1 Strong Buy

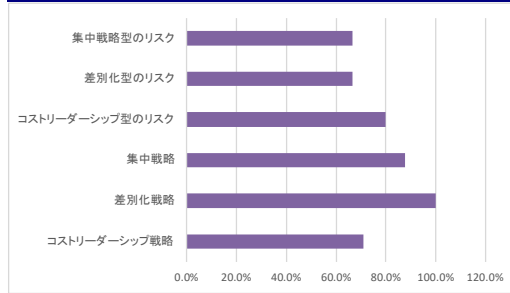
| | |
|----------|-------|
| 前回レーティング | - |
| 参考株価 | 556 円 |



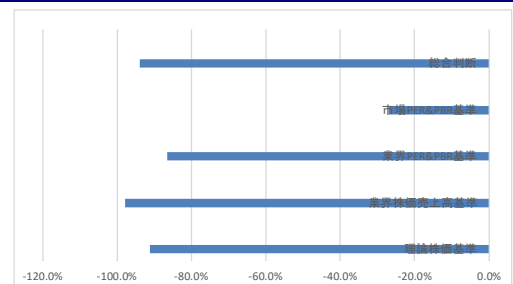
定量分析判断



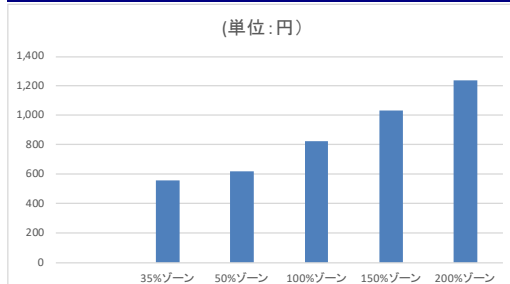
5フォース分析



戦略性チェック分析



戦略類型分析



株価分析判断

| | | | |
|--------|--------|----------|--------|
| 総合評価 | ★★★★ | チャートテーマ性 | ★★★★ |
| 定量分析判断 | 2.5 | 評価指数 | 100.0% |
| 収益性 | ★★★ | 安全性 | ★★★★ |
| 効率性 | ★★★ | 成長性 | ★★★★ |
| 生産性 | ★ | 定量評価 | ★★★ |
| 達人視点 | ★★★ | 総合判断 | 81.4% |
| 2.3 | 2.3 | 3.0 | 3.3 |
| 1.0 | 2.4 | 2.7 | |
| 50.9% | 100.0% | | |

参考株価

| | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 4指標総合判断 | ★★★★★ | 総合評価指数 | 80.4% |
| 整合性 | 100.0% | ★★★★★ | 70.8% |
| 重点性 | 100.0% | ★★★★★ | 100.0% |
| 計画性 | 60.0% | ★★★★★ | 87.5% |
| 目的性 | 100.0% | ★★★★★ | 80.0% |
| 経営トップ | 94.1% | ★★★★★ | 66.7% |
| 会社分析 | 100.0% | ★★★★★ | 66.7% |

| | | | | | | | | | |
|----------|---------|-----------|---------|-------------|---------|-------------|-------|------|-------|
| 理論株価基準 | ★★★★★ | 業界株価売上高基準 | ★★★★★ | 業界PER&PBR基準 | ★★★★★ | 市場PER&PBR基準 | ★★★★★ | 総合判断 | ★★★★★ |
| -91.2% | -97.8% | -86.5% | -27.0% | -94.0% | | | | | |
| 参考株価 | 35%ゾーン | 50%ゾーン | 100%ゾーン | 150%ゾーン | 200%ゾーン | | | | |
| (単位:円) | 556 | 618 | 824 | 1,030 | 1,236 | | | | |
| 参考時価総額 | 20%ゾーン | 50%ゾーン | 100%ゾーン | 200%ゾーン | | | | | |
| (単位:百万円) | 3,866.2 | 4,832.8 | 6,443.7 | 9,665.5 | - | | | | |

| | | | | | |
|--------|-------|----|-----|------|-------|
| IR戦略分析 | ★★★★★ | 評点 | 234 | 評価指数 | 78.0% |
|--------|-------|----|-----|------|-------|

Comments
 KCR-総合判断レーティングレポートとは、IR戦略分析、定量分析、定性分析、株価分析を解析し、全体的なスコア、バランス、株価チャート、テーマ性を考えて、総合評価指数を算定し、+1~+5までの5段階で最終判断する。カバーリング企業には、投資判断レポートにて目標株価を設定する。

| | | | |
|----------------|-----------------|---------------------------------|-------|
| ※レーティングの見方 | ※レーティング有効期間:1年間 | | |
| レーティング | 総合評価指数 | 1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄 | ★★★★★ |
| +1 Strong Buy | 80%~100%~ | 1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄 | ★★★★ |
| +2 Buy | 60%~80%~ | 1年以内に+10%~-10%の相対パフォーマンが予想される銘柄 | ★★★ |
| +3 Neutral | 40%~60%~ | 1年以内に-10%~のアンダーパフォームが予想される銘柄 | ★★ |
| +4 Sell | 20%~40%~ | 1年以内に-20%以上のアンダーパフォームが予想される銘柄 | ★ |
| +5 Strong Sell | ~0%~20%~ | | |

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

ミナトホールディングス(6862 ジャスダック) 連結



「デジタルコンソーシアム構想を掲げ成長スピードを加速！ デジタル市場にM&A戦略と新製品開発で挑戦する！ 5G、IoT等ITDXの加速による半導体メモリーモジュール需要増加も期待」

○ミナトホールディングス株式会社は、1956年東京都港区に設立された港通信機株式会社を端を発する。1972年社名をミナトエレクトロニクスに社名変更。2015年にミナトホールディングスに社名変更し社内カンパニー制を導入した。現在、サンマックス・テクノロジーズ(株)、(株)プリンストン、ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ(株)、(株)イーアイティ、日本ジョイントソリューションズ(株)、ミナト・フィナンシャル・パートナーズ(株)、ジー・ワーカー(株)、(株)バイオニア・ソフト、(株)アイティ・クラフト、港御(上海)情報技術有限公司、港御(香港)有限公司で構成されており、「メモリーモジュール」、「テレワークソリューション」、「デジタルデバイス周辺機器」、「デバイスプログラミング・ディスプレイソリューション」、「システム開発」、インテリジェント・ステレオカメラ事業等の「その他」事業を展開している。

○同社の強みは、培ってきた開発力のDNAにある。1975年には国産初の「デバイスプログラマ1800型」を開発し、製造販売したのを皮切りにICメモリの量産期に対応する「メモリーテストシステム9300型」、赤外線ビーム方式の「タッチデータTD300型、TD301型」、LCD画面検査装置「FT8200」、FPD画質検査装置「FT8500」、「FT8600」、ギャングプログラマ用高速オートハンドラ「AH-780」等半導体や液晶などテスト系検査装置の開発力に優れた実績を持ち、省力化、効率化のための開発装置を多数世の中に送り出してきた。こうした開発力はデジタル時代の今においても同社内に脈々と受け継がれている。

○同社の成長戦略の軸足は、完全にデジタルシフトに向かう。同社が手掛ける産業機器用途向けコンピュータ記憶装置であるメモリーモジュール等のデジタルデバイスを基軸にこれから本格的に到来するITDX時代においてハード、ソフト両分野で必要となるリソースをM&A戦略を駆使してグループに取り込みデジタル時代に対応した新市場、新製品を開発していく構えを見せている。こうした考えを同社は「デジタルコンソーシアム(DC)構想と呼び成長のエンジンとして加速させる計画を画策している。

○こうした考えを内に秘め、同社の陣頭指揮を執っているのが、現代表取締役会長兼社長の若山健彦氏である。同氏は、2012年に代表取締役社長に就任以来、リーマンショックの後遺症で厳しい環境にあった同社を立て直し、売上高を10年で10倍にした実績を持つ。旧日本長期信用銀行(現新生銀行)出身でイーバンク銀行(現楽天銀行)の設立に参画し、代表取締役副社長兼COOなどを歴任。ミナトホールディングスへの経営参画は、自身のファンド投資から経営改革のために参画しており、さらなる成長と改革の意欲は強い。そのキャリアから資本政策に長けており、同社が持つ開発力とファイナンス力からミナトホールディングスを中心とするデジタルコンソーシアムの実現が加速することが予想される。

○既にデジタルコンソーシアム構想の序盤戦は始まっている。近年はデジタルハード分野、ソフト分野ともにM&Aを加速。特に2020年8月に全株式を取得した株式会社プリンストンは、テレビ・Web会議等のデジタル会議システム関連機器の販売及び保守サービスを手掛けており、ポストコロナ時代において伸びしろは大きい。今後伸長が見込まれるeスポーツ関連製品機器販売も展開していることから、同社の売上高、利益に大きく貢献すると思われる。また、新製品開発として非接触赤外線センサー「ディスプレイ」に注目したい。画面に直接触れることなく、操作可能であり、取付も簡便で量産化も可能。今後の需要拡大に向けて増産体制に入っている。インテリジェント・ステレオカメラも期待の製品のひとつ。測距、形状認識を高速で行う高性能2眼カメラセンサーで自動運転技術が必要とするロボット等への活用など様々な分野で期待される製品である。現在、開発費が先行しているが本年度中の商用機出荷を目指している。

○当第1四半期連結累計期間の売上高は5,978百万円(前年同期比93.1%増)と大幅増収。営業利益は122百万円(前年同期比431.2%増)、経常利益は112百万円(前年同期は経常利益4百万円)となったほか、親会社株主に帰属する四半期純利益は69百万円を着地している。計画対比による事業進捗率は、経常利益ベースで46.9%に及んでおり、通期計画の上方修正も十分に考えられる水準となっている。株主還元も積極的に行う方針である。

○KCR総研の総合判断レーティングは、+1(Strong Buy★★★★)とし、買いを推奨する。中長期で今後の動向を注視すべき企業であり、当面の目標株価を618円に設定する。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

ミナトホールディングス(株) (6862 ジャスダック) 連結 売買管理番号 6862SB210823 **株価総合判断**

| | | | | |
|--------|-----------|-------------|-------------|-------|
| 理論株価基準 | 業界株価売上高基準 | 業界PER&PBR基準 | 市場PER&PBR基準 | ★★★★★ |
| ★★★★★ | ★★★★★ | ★★★★★ | ★★★★★ | ★★★★★ |

| | | | | | |
|-----------|----------|--------|---------------|----------|---------|
| 算定結果 | | | | | |
| 類似会社比準方式 | 3,054 円 | -86.5% | 直近株価 | 21/08/23 | 412 円 |
| 簿価純資産価額方式 | 433 円 | -4.8% | 株価収益率 | | 16.11 倍 |
| 収益還元方式 | 762 円 | -46.0% | 株価純資産倍率 | | 0.95 倍 |
| 売上高倍率方式 | 19,094 円 | -97.8% | 予想株価収益率(JQ) | | 20.64 倍 |
| DCF方式 | - 円 | - | 類似企業平均株価収益率 | | 36.69 倍 |
| 全理論株価平均 | 4,668 円 | -91.2% | 株価純資産倍率(JQ) | | 1.39 倍 |
| | | KCR平均 | 類似企業平均株価純資産倍率 | | 11.96 倍 |
| | | 2.00% | 予想株式益利回り | | 6.73 % |
| | | | 予想平均配当利回り(JQ) | | 1.70 % |

| 前提条件 (単位:百万円) | 前々々期 実績 | 前々期 実績 | 前期 実績 | 今期KCR 予想 | 来期KCR 予想 | 来々期KCR 予想 |
|------------------|------------|-----------|----------|-------------|-------------|--------------|
| 売上高 | 15,850 | 12,077 | 15,920 | 20,378 | 24,453 | 29,344 |
| 経常利益 | 193 | 301 | 199 | 367 | 489 | 469 |
| 当期純利益 | 105 | 279 | 430 | 330 | 367 | 376 |
| 営業活動によるCF | 531 | 709 | 329 | 400 | 500 | 600 |
| 投資活動によるCF | -555 | 63 | -418 | -300 | -400 | -500 |

| ミナトホールディングス(株) | | 類似競合3社 | |
|----------------|-------------|---------------------|-----------------------------------|
| 売上高 | 20,000 百万円 | 今期予想 | (株)AKIBAホールディングス (6840 ジャスダック) 連結 |
| 経常利益 | 240 百万円 | 今期予想 | ワイエイシイホールディングス(株) (6298 東証1部) 連結 |
| 当期純利益 | 200 百万円 | 今期予想 | レーザーテック(株) (6920 東証1部) 連結 |
| 自己資本 | 3,383 百万円 | 直近値 | |
| 発行済株式数 | 7,820,014 株 | 直近値 | |
| 株価 | 412 円 | 直近値 | |
| 時価総額 | 3,222 百万円 | 直近値 | |
| 1株当売上高 | 2,558 円 | 類似企業平均時価総額 | 606,494 百万円 |
| 1株当当期純利益 | 26 円 | 類似企業株価売上高倍率 | 7.47 倍 |
| 1株当純資産 | 433 円 | 算定値(※KCR平均-4.0%) | 19,094 円 |
| 株価売上高倍率 | 0.16 倍 | EPS×類似企業平均 | 938 円 |
| 株価収益率 | 16.11 倍 | PBR×類似企業平均 | 5,174 円 |
| 株価純資産倍率 | 0.95 倍 | 類似企業全平均(※KCR平均7.7%) | 3,056 円 |
| 株価益利回り | 6.21% | EPS×市場平均 | 528 円 |
| | | PBR×市場平均 | 601 円 |
| | | 市場全平均(※KCR平均40.0%) | 565 円 |
| | | 4平均(※KCR平均-9.0%) | 6,846 円 |
| | | | 乖離率 |
| | | | -99.5% |
| | | | -97.8% |
| | | | -97.8% |
| | | | -56.1% |
| | | | -92.0% |
| | | | -86.5% |
| | | | -22.0% |
| | | | -31.5% |
| | | | -27.0% |
| | | | -94.0% |

| (株)AKIBAホールディングス | | A | ワイエイシイホールディングス(株) | B |
|------------------|-------------|------|-------------------|-------------|
| 売上高 | 15,000 百万円 | 今期予想 | 売上高 | 30,000 百万円 |
| 経常利益 | 750 百万円 | 今期予想 | 経常利益 | 1,500 百万円 |
| 当期純利益 | 400 百万円 | 今期予想 | 当期純利益 | 800 百万円 |
| 自己資本 | 2,116 百万円 | 今期予想 | 自己資本 | 14,141 百万円 |
| 発行済株式数 | 9,192,560 株 | 直近値 | 発行済株式数 | 9,758,947 株 |
| 株価 | 586 円 | 直近値 | 株価 | 872 円 |
| 時価総額 | 5,387 百万円 | 直近値 | 時価総額 | 8,510 百万円 |
| 1株当売上高 | 1,632 円 | | 1株当売上高 | 3,074 円 |
| 1株当当期純利益 | 44 円 | | 1株当当期純利益 | 82 円 |
| 1株当純資産 | 230 円 | | 1株当純資産 | 1,449 円 |
| 株価売上高倍率 | 0.36 倍 | | 株価売上高倍率 | 0.28 倍 |
| 株価収益率 | 13.47 倍 | | 株価収益率 | 10.64 倍 |
| 株価純資産倍率 | 2.55 倍 | | 株価純資産倍率 | 0.60 倍 |
| 株価益利回り | 7.43% | | 株価益利回り | 9.40% |

| レーザーテック(株) | | C |
|------------|---------------|------|
| 売上高 | 83,000 百万円 | 今期予想 |
| 経常利益 | 27,000 百万円 | 今期予想 |
| 当期純利益 | 21,000 百万円 | 今期予想 |
| 自己資本 | 55,167 百万円 | 今期予想 |
| 発行済株式数 | 94,286,400 株 | 直近値 |
| 株価 | 19,150 円 | 直近値 |
| 時価総額 | 1,805,585 百万円 | |
| 1株当売上高 | 880 円 | |
| 1株当当期純利益 | 223 円 | |
| 1株当純資産 | 585 円 | |
| 株価売上高倍率 | 21.75 倍 | |
| 株価収益率 | 85.98 倍 | |
| 株価純資産倍率 | 32.73 倍 | |
| 株価益利回り | 1.16% | |

KCR-株価分析レポートは、KCR業績予想に基づく類似会社比準方式、簿価純資産方式、収益還元方式、売上高倍率方式、ディスカウントキャッシュフロー方式の5つの理論株価総合平均に加え市場及び業界のPER、PBRを加味した理論値からの乖離率によって企業の株価の割高、割安度を格付するレポートでありマイナス乖離ほど割安企業であることを示している。

| 類似会社比準方式 | |
|----------|----------|
| 平均 | 3,053.82 |
| 最大 | 6,184.10 |
| 最小 | 336.38 |

| | 平均株価 | 平均EPS | 平均BPS | 算定価格 |
|---|--------|-------|-------|-------|
| A | 6,869 | 116.1 | 755 | 2,725 |
| A | 729 | 62.7 | 840 | 336 |
| A | 9,868 | 133.1 | 408 | 6,184 |
| B | 10,011 | 152 | 1,017 | 2,969 |

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではありません。今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

| | | |
|------|-------|-------|
| ★の見方 | ★★★★★ | かなり割安 |
| | ★★★★ | 割安 |
| | ★★★ | 標準 |
| | ★★ | 割高 |
| | ★ | かなり割高 |

ミナトホールディングス(株)

定性総合判断

【コード】 【業種】 【市場】 【決算】 【代表者】

★★★★★

6862 電気機器 ジャスダック 3月 若山 健彦
 【事業内容】 電子部品・機器、デジタル会議システム、ITシステム開発などの多様な事業を展開。新規分野進出等M&Aに注力。海外展開にも力を入れる。

| | | | | | | | | |
|-------------|-------------------|-------|-------------|-------------------|-------|-----------------|-----------------------|-------------|
| 総合判断 | 81.4% | ★★★★★ | 整合性 | 100.0% | ★★★★★ | コストリーダーシップ戦略 | 70.8% | ★★★★★ |
| 戦略判断 | 79.3% | ★★★★★ | 重点性 | 100.0% | ★★★★★ | 差別化戦略 | 100.0% | ★★★★★ |
| 新規参入業者 | 76.3% | ★★★★★ | 計画性 | 60.0% | ★★★★★ | 集中戦略 | 87.5% | ★★★★★ |
| 業界内構造 | 63.3% | ★★★★★ | 目的性 | 100.0% | ★★★★★ | コストリーダーシップ型のリスク | 80.0% | ★★★★★ |
| 代替品 | 75.0% | ★★★★★ | 経営トップ | 94.1% | ★★★★★ | 差別化型のリスク | 66.7% | ★★★★★ |
| 顧客交渉力 | 72.2% | ★★★★★ | 会社分析 | 100.0% | ★★★★★ | 集中戦略型のリスク | 66.7% | ★★★★★ |
| 業者交渉力 | 71.4% | ★★★★★ | ■ファイブフォース分析 | 業界の競争要因・企業体質を見極める | | ■戦略類型分析 | 戦略型を確認するとともにバランスを見極める | |
| ■ファイブフォース分析 | 業界の競争要因・企業体質を見極める | | ■ファイブフォース分析 | 業界の競争要因・企業体質を見極める | | ■戦略類型分析 | 戦略型を確認するとともにバランスを見極める | |
| 業界環境分析 | 70.9% | | 業界環境分析 | KCR平均 | 67.3% | 戦略型分析 | 86.1% | KCR平均 80.6% |

対象セクター デジタルデバイス業界

| | | | |
|------------|----------------|-----|-----|
| 新規参入業者 | 規模の経済性 | 10 | |
| | 製品の差別化 | 10 | |
| | 巨額の投資 | 10 | |
| | 調達先変更のコスト | 10 | |
| | 流通チャネルの確保 | 10 | |
| | 規模以外のコスト面での優位性 | 6 | |
| 官の規制 | 5 | | |
| 強い報復活動 | 0 | | |
| 小計 | 80 | 76% | 61 |
| 業界内構造 | 同業者・同規模会社の数 | 10 | |
| | 成長スピード | 10 | |
| | 固定・在庫コストの規模 | 5 | |
| | 差別化 | 5 | |
| | 顧客の定着化 | 10 | |
| | 供給能力の拡大 | 5 | |
| 異質な戦略 | 5 | | |
| 戦略結果の果実 | 5 | | |
| 撤退障壁 | 2 | | |
| 小計 | 90 | 63% | 57 |
| 代替品 | 高収益企業の存在 | 5 | |
| | 同機能低価格の可能性 | 10 | |
| 小計 | 20 | 75% | 15 |
| 顧客交渉力 | 顧客の力 | 5 | |
| | 顧客の数 | 10 | |
| | 顧客コストの割合 | 5 | |
| | 差別化 | 5 | |
| | スイッチングコスト | 10 | |
| | スウィッチングコスト | 10 | |
| 裕福度 | 10 | | |
| 川上統合可能性 | 5 | | |
| 必要性 | 10 | | |
| 情報量 | 5 | | |
| 小計 | 90 | 72% | 65 |
| 業者交渉力 | 寡占化 | 5 | |
| | 代替・変革可能性 | 10 | |
| | 顧客重要度 | 10 | |
| | 必要性 | 0 | |
| | 差別化 | 5 | |
| | スイッチングコスト | 10 | |
| スウィッチングコスト | 10 | | |
| 川下統合可能性 | 10 | | |
| 小計 | 70 | 71% | 50 |
| 合計 | 350 | 71% | 248 |

| | | | |
|--------------|----------|-----|----|
| コストリーダーシップ戦略 | 業界最安値価格 | 5 | |
| | 低コスト体質 | 5 | |
| | 粗利益率 | 0 | |
| | 設備投資 | 5 | |
| | プロセス技術 | 10 | |
| | 流通コスト | 10 | |
| | 資金力 | 5 | |
| | 資金調達力 | 5 | |
| | システム完成度 | 10 | |
| | コスト管理・体制 | 10 | |
| | 権限・責任 | 10 | |
| | 成果報酬制度 | 10 | |
| 合計 | 120 | 71% | 85 |

| | | | |
|-------|-----------|-----|------|
| 差別化戦略 | 製品設計 | 10 | |
| | ブランドイメージ | 10 | |
| | テックノロジー | 10 | |
| | 製品特長 | 10 | |
| | 顧客サービス | 10 | |
| | 流通ネットワーク | 10 | |
| | マーケティング能力 | 10 | |
| | 研究開発力 | 10 | |
| | 経歴値 | 10 | |
| | 想像力 | 10 | |
| | 人材システム | 10 | |
| | 合計 | 110 | 100% |

| | | | |
|------|-------------|----|-----|
| 集中戦略 | 特定ターゲットへの投資 | 10 | |
| | 特定製品への投資 | 10 | |
| | 特定エリアへの投資 | 5 | |
| | 特定セグメントへの投資 | 10 | |
| | 合計 | 40 | 88% |

■将来の検証&リスク分析 将来の脅威に対するリスクを見極める
 リスク分析 71.1% KCR平均 66.1%

| | | | |
|-------------------|---------------|----|-----|
| コスト・リーダーシップ戦略のリスク | 他社による技術革新可能性 | 10 | |
| | ライバル企業の低コスト化 | 5 | |
| | 製品の改良 | 10 | |
| | マーケティングの改良 | 10 | |
| | コストアップインフレの影響 | 5 | |
| | 合計 | 50 | 80% |

| | | | |
|-----------|--------------|----|-----|
| 差別化戦略のリスク | 他社へのブランド指名買い | 5 | |
| | 顧客ニーズの変化 | 10 | |
| | 模倣の乱発 | 5 | |
| | 合計 | 30 | 67% |

| | | | |
|----------|-------------|----|-----|
| 集中戦略のリスク | コスト優位性の崩壊 | 5 | |
| | 特異ニーズの崩壊 | 10 | |
| | 特定ターゲットの細分化 | 5 | |
| | 合計 | 30 | 67% |

■その他の定性要因 戦略とは別の要因をチェック
 97.1% KCR平均 92.5%

| | | |
|-------|--------|-----|
| 経営トップ | 経営スタンス | 160 |
| 合計 | 94% | 160 |

| | | |
|------|----------|-----|
| 会社分析 | 本社・環境・社風 | 120 |
| 合計 | 100% | 120 |

KCR-定性分析レポートは、定性情報をKCR総研独自の132項目のマトリックス分析により数値化したもので、ポーターの競争戦略理論から企業の競争力を格付けしている。★が高いほど競争力があることを意味しており、定量情報では表れない企業の将来性を格付けしている。KCR平均の業界環境は、67.3%、戦略型80.6%、将来リスク66.1%、経営バランス92.2%、経営トップ他92.5%、定性総合評価78.4%。

■戦略性チェック分析 整合度、重点度、計画性、目的度の4視点から見極める
 経営バランス分析 90.0% KCR平均 92.2%

| | | | |
|-------|------------|----|------|
| 整合性分析 | 外部環境と経営環境 | 10 | |
| | 全社戦略と事業戦略 | 10 | |
| | 経営戦略と経営諸機能 | 10 | |
| | 経営諸機能内 | 10 | |
| | 短期と将来 | 10 | |
| | 合計 | 50 | 100% |

| | | | |
|-------|------------|----|------|
| 重点性分析 | 事業領域、市場、製品 | 10 | |
| | 静態的経営資源の投入 | 10 | |
| | 動態的経営資源の投入 | 10 | |
| | 自社の強み | 10 | |
| | 絞り込み | 10 | |
| | 合計 | 50 | 100% |

| | | | |
|-------|-----------|-----|----|
| 計画性分析 | 目標への到達 | 5 | |
| | 長期視点での計画 | 5 | |
| | 短期計画と長期計画 | 5 | |
| | 下方修正 | 5 | |
| | 計画柔軟性 | 10 | |
| 合計 | 50 | 60% | 30 |

| | | | |
|-------|-------------|----|------|
| 目的性分析 | 戦略ドメイン | 10 | |
| | 社是・経営理念、CSR | 10 | |
| | 企業目的のステージ | 10 | |
| | 企業目標と経営戦略 | 10 | |
| | 企業目標と従業員 | 10 | |
| | 合計 | 50 | 100% |

★の見方

| | | |
|---------|---------|-------|
| 戦略レベル | | |
| 極めて戦略的 | 80~100% | ★★★★★ |
| かなり戦略的 | 60~80% | ★★★★ |
| 戦略的 | 40~60% | ★★★ |
| やや戦略に劣る | 20~40% | ★★ |
| 戦略性に乏しい | 0~20% | ★ |

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

ミナトホールディングス(株)

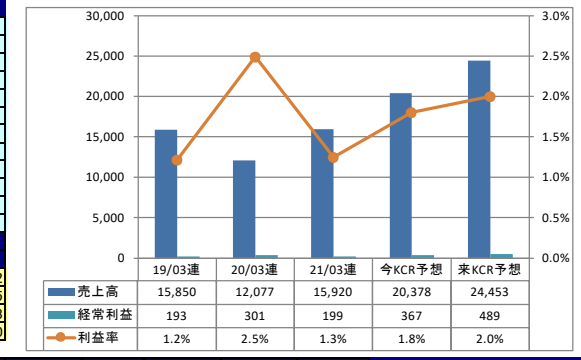
Company profile table including code (6862), industry (電気機器), market (ジャズダック), and financial metrics like revenue (13,886 million), profit (176 million), and EPS (20.66).

定量総合判断: 3 stars rating with a star icon.

Financial performance table with columns for revenue, profit, EPS, and various ratios across different periods (18/03, 19/03, 20/03, 21/03).

達人の視点10項目評価スコア: A table showing scores for metrics like PBR, PER, FCF, and ROE.

四半期分析: Quarterly analysis table showing trends for 1Q, 2Q, 3Q, and 4Q across various financial metrics.



セグメント情報: Segment information table for categories like MEMO-MODULE, TELEWORK SOLUTION, and DIGITAL DEVICE PERIPHERALS.

類似・競合平均値: Comparison table with industry peers (AKIB, Aホール, ワイエイ, シイホー, レーザーテック) across various financial and operational metrics.

Summary table for 収益性, 効率性, 安全性, 成長性, 生産性, 定量評価, 達人視点, 総合評価, and 評価指数.

財務Comments: Text explaining the KCR quantitative analysis report, its purpose, and the methodology used for evaluation.

Disclaimer text: このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません...

| | | | | | | | |
|-----------------------|------------------|---|----------|------------------|--------------|-----------------|------|
| ミナトホールディングス(株) | | | | (6862 ジャスダック) 連結 | 21/08/23 | 達人視点指数合計 | |
| 決算 | 3月 | 〒 | 103-0001 | TEL | 03-5847-2030 | 10.8 | |
| 住所 | 東京都中央区日本橋小伝馬町7-2 | | | 代表者 | 若山 健彦 | KCR平均 | 12.8 |

【事業内容】 電子部品・機器、デジタル会議システム、ITシステム開発などの多様な事業を展開。新規分野進出等M&Aに注力。海外展開にも力を入れる。

※予想は原則会社予想、アセットは直前期

| 資本金 (百万円) | 利益剰余金 (百万円) | 株価 (円) | 株主持分 (百万円) | 発行済株式数 (千株) | BPS (円) | 営業CF (百万円) | 投資CF (百万円) |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|------------------|---------------|
| 1,062 | 787 | 412 | 3,383 | 7,820.0 | 440 | 329 | -418 |
| 総資産 (百万円) | 有利子負債 (百万円) | 配当 (1株当り円) | 配当性向 | 設立年月 | 5年内高値 (円) | 5年内安値 (円) | 高値騰落率 (%) |
| 13,287 | 6,667 | 6 | 23.2% | 1956年12月 | 669 | 222 | -38.4 |
| 予想売上高 (百万円) | 予想営業利益 (百万円) | 予想税前利益 (百万円) | 当期予想利益 (百万円) | 予想EPS (円) | 予想ROE (純利益率) | 予想ROA (経常利益率) | 自己資本比率 |
| 20,000 | 270 | 240 | 200 | 25.89 | 5.9% | 1.8% | 25.5% |

■達人視点16項目

| 資利倍率 (倍) | PBR (倍) | 予想PER (倍) | 有利子負債依存度 | 配当利回り (%) | 設立年数 (年) | 安値騰落率 (%) | FCF (百万円) |
|-------------|------------|--------------|-------------------|---------------|-------------|--------------|--------------|
| 0.7 | 0.9 | 15.9 | 50.2% | 1.5 | 65 | 85.6 | -89 |
| 1.0 | 4.0 | 2.0 | 1.0 | 3.0 | 5.0 | 3.0 | 0.0 |
| 売上高経常利益率 | 業種 | 単純平均 (円) | 発行済株式数 (換算・千株) | 時価総額 (百万円) | 悪材料 | EPS | ROE |
| 1.2% | 電気機器 | 41.2 | 78,200 | 3,222 | 増収増益 | 横這い | 5.9% |
| 0.0 | 5.0 | 5.0 | 5.0 | 5.0 | 1.0 | 3.0 | 0.0 |

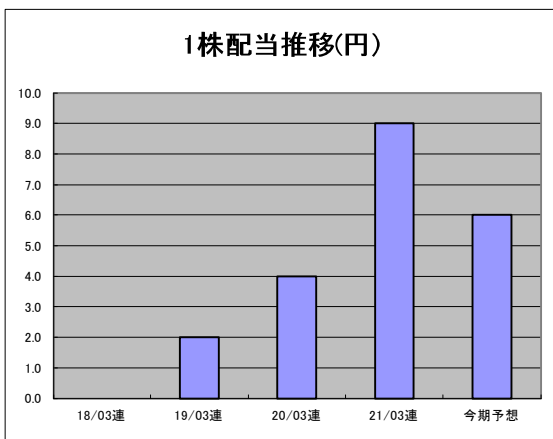
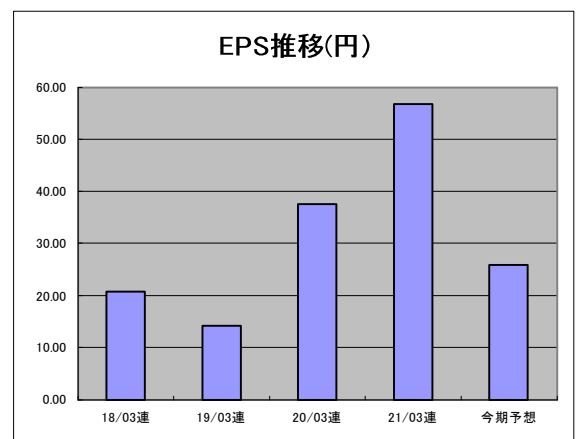
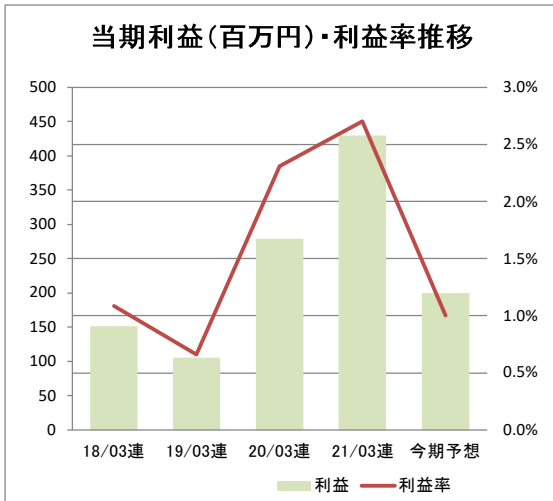
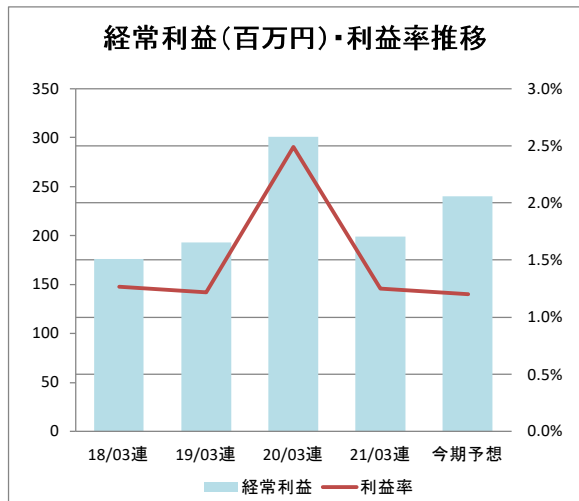
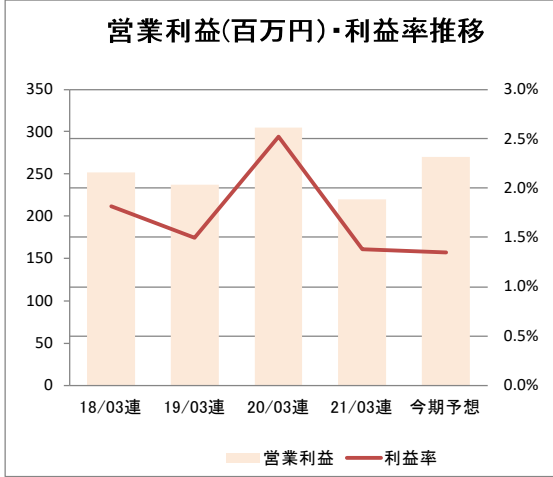
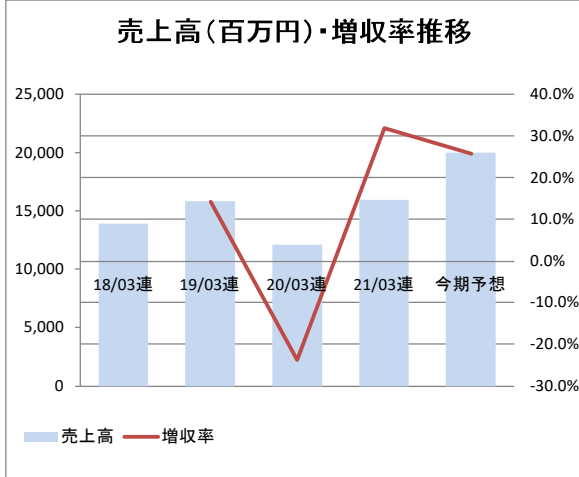
| 達人の視点 | 評点 | 格付 | KCR平均 | 達人視点レーダーチャート |
|--------|-----|------|-------|-------------------------|
| 達人Eの視点 | 3.6 | ★★★★ | 2.9 | |
| 達人Tの視点 | 2.7 | ★★★ | 3.1 | |
| 達人Bの視点 | 1.9 | ★★ | 2.9 | |
| 達人総合指数 | 2.7 | ★★★ | 3.2 | |

※本レポートの3人の達人は実在する投資家の視点をKCR総研が客観的に独自分析しているもので、実在の人物とは一切関係ないことにご留意ください。

| レーティング | 評点 | 達人E氏の視点 | サラリーマンから株で資産30億円を築いた投資家の視点を分析。低位株投資・逆張り戦略などに特長がある。 |
|--------|---------|---------|--|
| ★★★★★ | 4.5~5.0 | 達人T氏の視点 | 個人投資家として300億円の資産を株で築いた投資家の視点を分析。長期集中投資・配当重視などに特長がある。 |
| ★★★★ | 3.5~4.4 | 達人B氏の視点 | 株で5兆円を築いた世界的著名投資家の視点を分析。割安株・バリュート投資、ROEなど収益面の指標重視に特長がある。 |
| ★★★ | 2.5~3.4 | | |
| ★★ | 1.5~2.4 | | |
| ★ | 0~1~1.4 | | |

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

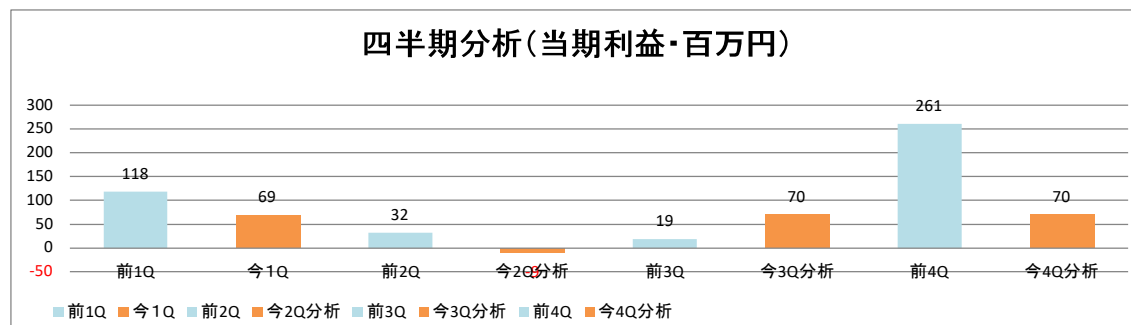
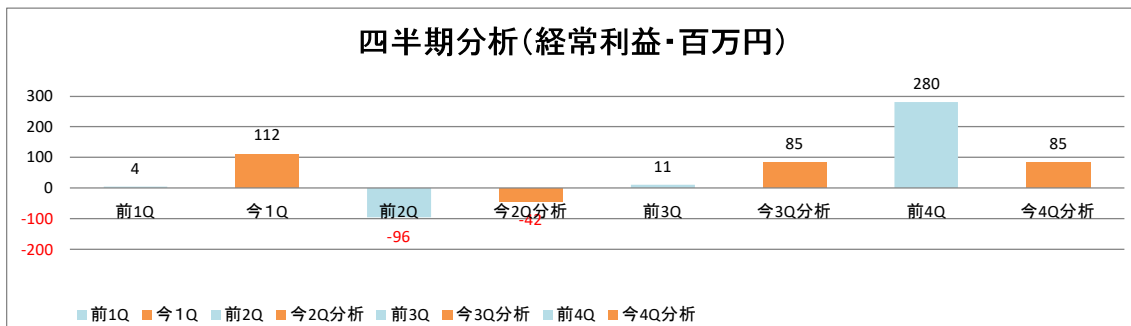
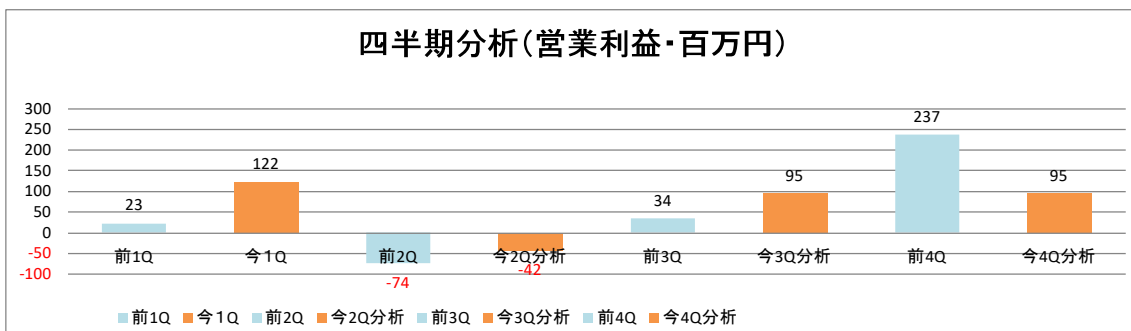
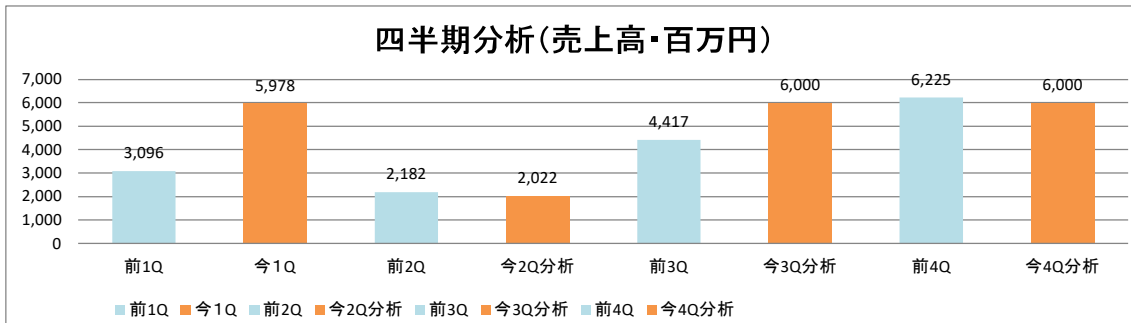
| ミナトホールディングス(株) | | | | | | (6862 ジャスダック)連結 | | | | |
|----------------|--------|--------|------|------|------|-----------------|-----|------|-------|------|
| 基本分析 | 売上高 | 増収率 | 営業利益 | 利益率 | 経常利益 | 利益率 | 利益 | 利益率 | EPS | 1株配当 |
| 18/03連 | 13,886 | | 252 | 1.8% | 176 | 1.3% | 151 | 1.1% | 20.66 | 0.0 |
| 19/03連 | 15,850 | 14.1% | 237 | 1.5% | 193 | 1.2% | 105 | 0.7% | 14.22 | 2.0 |
| 20/03連 | 12,077 | -23.8% | 305 | 2.5% | 301 | 2.5% | 279 | 2.3% | 37.61 | 4.0 |
| 21/03連 | 15,920 | 31.8% | 220 | 1.4% | 199 | 1.3% | 430 | 2.7% | 56.78 | 9.0 |
| 今期予想 | 20,000 | 25.6% | 270 | 1.4% | 240 | 1.2% | 200 | 1.0% | 25.89 | 6.0 |



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

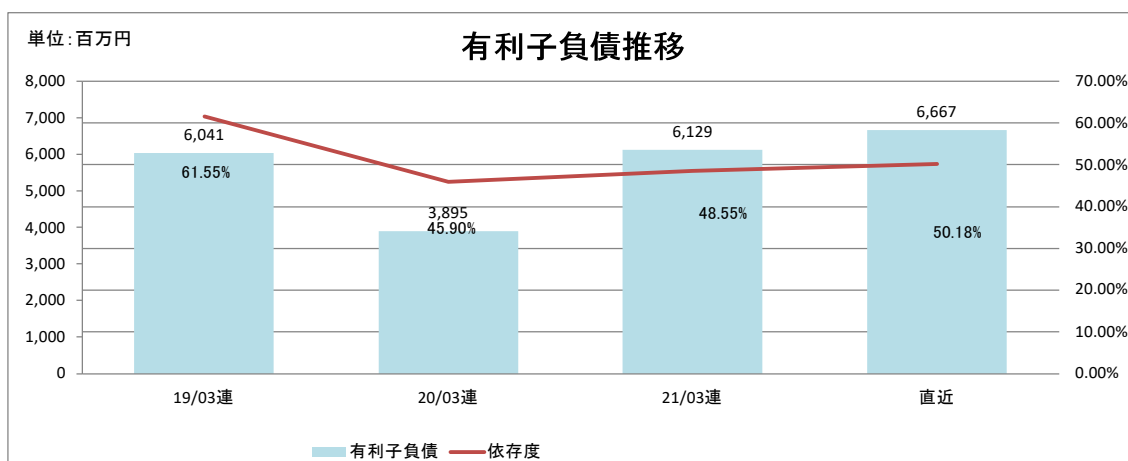
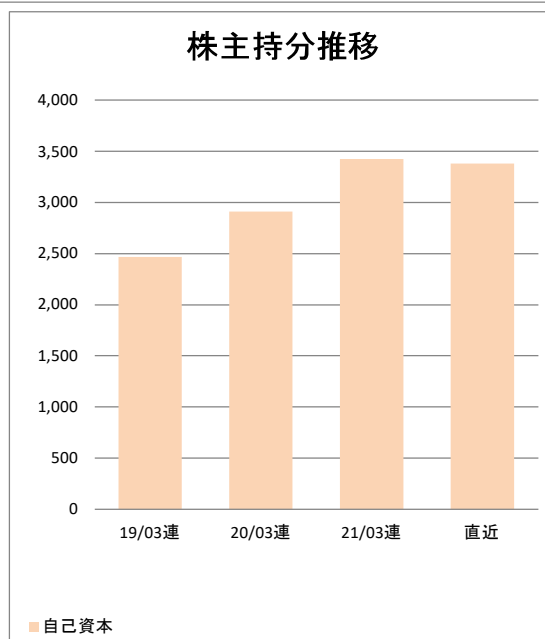
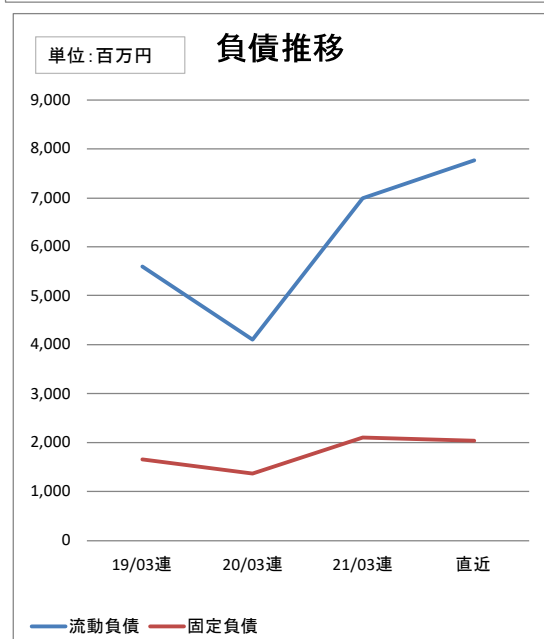
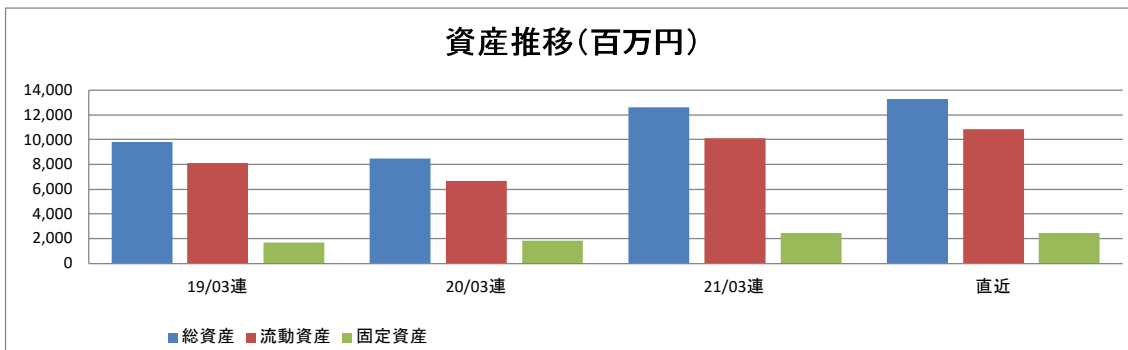
| ミナトホールディングス(株) | | | | (6862 ジャスダック)連結 | | | | |
|----------------|-------|-------|------|-----------------|------|-------|-------|-------|
| 四半期分析 | 売上高 | 増収率 | 営業利益 | 利益率 | 経常利益 | 利益率 | 当期純利益 | 利益率 |
| 前1Q | 3,096 | 93.1% | 23 | 0.7% | 4 | 0.1% | 118 | 3.8% |
| 今1Q | 5,978 | | 122 | 2.0% | 112 | 1.9% | 69 | 1.2% |
| 前2Q | 2,182 | -7.3% | -74 | -3.4% | -96 | -4.4% | 32 | 1.5% |
| 今2Q分析 | 2,022 | | -42 | -2.1% | -42 | -2.1% | -9 | -0.4% |
| 前3Q | 4,417 | 35.8% | 34 | 0.8% | 11 | 0.2% | 19 | 0.4% |
| 今3Q分析 | 6,000 | | 95 | 1.6% | 85 | 1.4% | 70 | 1.2% |
| 前4Q | 6,225 | -3.6% | 237 | 3.8% | 280 | 4.5% | 261 | 4.2% |
| 今4Q分析 | 6,000 | | 95 | 1.6% | 85 | 1.4% | 70 | 1.2% |

※分析は、予想に基づき算出



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

| ミナトホールディングス(株) | | | | | | | (6862 ジャスダック)連結 | | | |
|----------------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-----------------|--------|------|--|
| 資産分析 | 総資産 | 流動資産 | 固定資産 | 流動負債 | 固定負債 | 自己資本 | 有利子負債 | 依存度 | 従業員数 | |
| 19/03連 | 9,815 | 8,115 | 1,698 | 5,593 | 1,662 | 2,466 | 6,041 | 61.55% | 152 | |
| 20/03連 | 8,485 | 6,654 | 1,829 | 4,104 | 1,380 | 2,909 | 3,895 | 45.90% | 155 | |
| 21/03連 | 12,625 | 10,138 | 2,486 | 6,992 | 2,113 | 3,424 | 6,129 | 48.55% | 353 | |
| 直近 | 13,287 | 10,844 | 2,442 | 7,764 | 2,040 | 3,383 | 6,667 | 50.18% | 530 | |



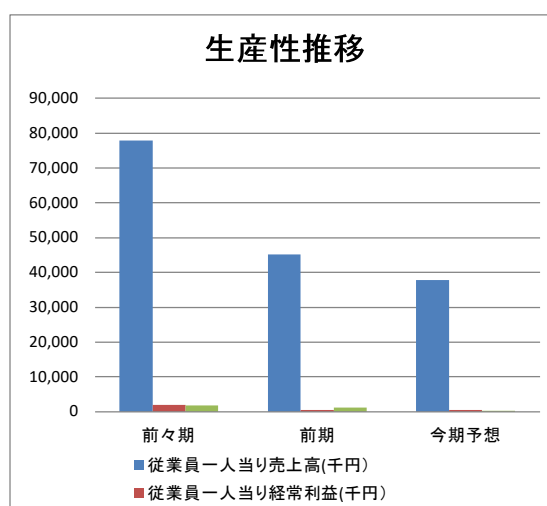
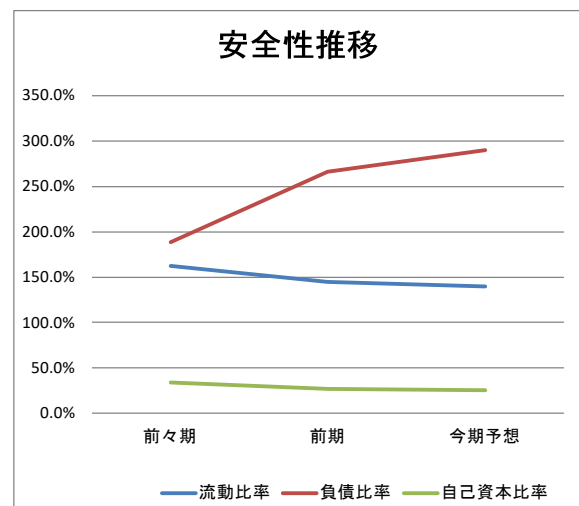
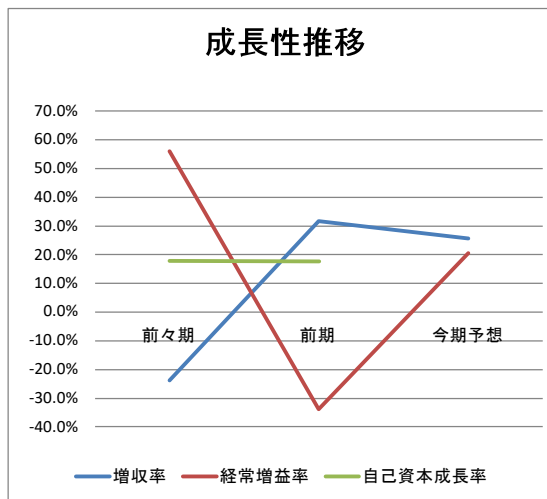
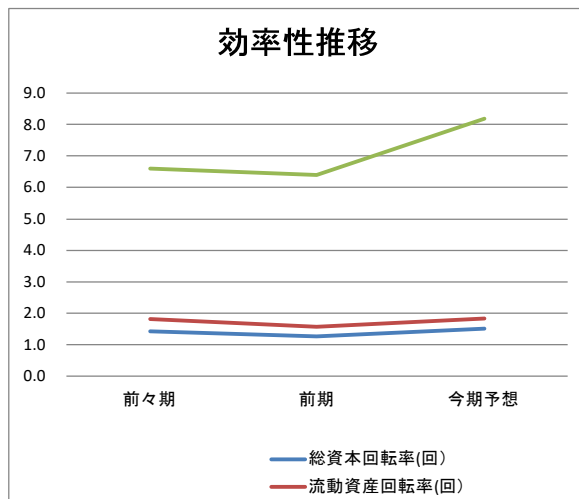
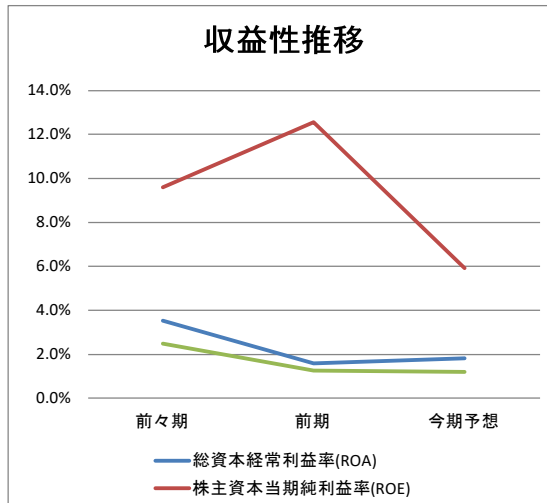
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされまようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

ミナトホールディングス(株)

(6862 ジャスダック)連結

| 財務指標分析 | | | |
|------------------|--------|--------|--------|
| 収益性 | | | |
| 総資本経常利益率(ROA) | 前々期 | 前期 | 今期予想 |
| | 3.5% | 1.6% | 1.8% |
| 株主資本当期純利益率(ROE) | 9.6% | 12.6% | 5.9% |
| 売上高経常利益率 | 2.5% | 1.3% | 1.2% |
| 効率性 | | | |
| 総資本回転率(回) | 前々期 | 前期 | 今期予想 |
| | 1.4 | 1.3 | 1.5 |
| 流動資産回転率(回) | 1.8 | 1.6 | 1.8 |
| 固定資産回転率(回) | 6.6 | 6.4 | 8.2 |
| 安全性 | | | |
| 流動比率 | 前々期 | 前期 | 直近 |
| | 162.1% | 145.0% | 139.7% |
| 負債比率 | 188.5% | 265.9% | 289.8% |
| 自己資本比率 | 34.3% | 27.1% | 25.5% |
| 成長性 | | | |
| 増収率 | 前々期 | 前期 | 今期予想 |
| | -23.8% | 31.8% | 25.6% |
| 経常増益率 | 56.0% | -33.9% | 20.6% |
| 自己資本成長率 | 18.0% | 17.7% | |
| 生産性 | | | |
| 従業員一人当たり売上高(千円) | 前々期 | 前期 | 今期予想 |
| | 77,916 | 45,099 | 37,736 |
| 従業員一人当たり経常利益(千円) | 1,942 | 564 | 453 |
| 従業員一人当たり当期利益(千円) | 1,800 | 1,218 | 377 |

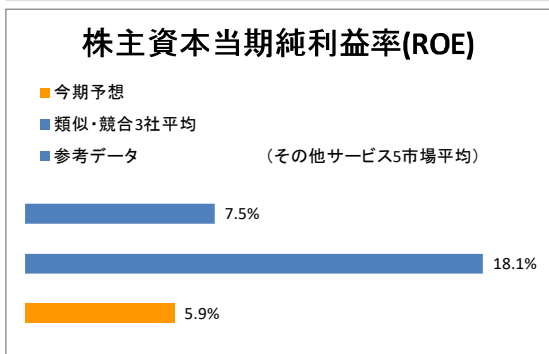
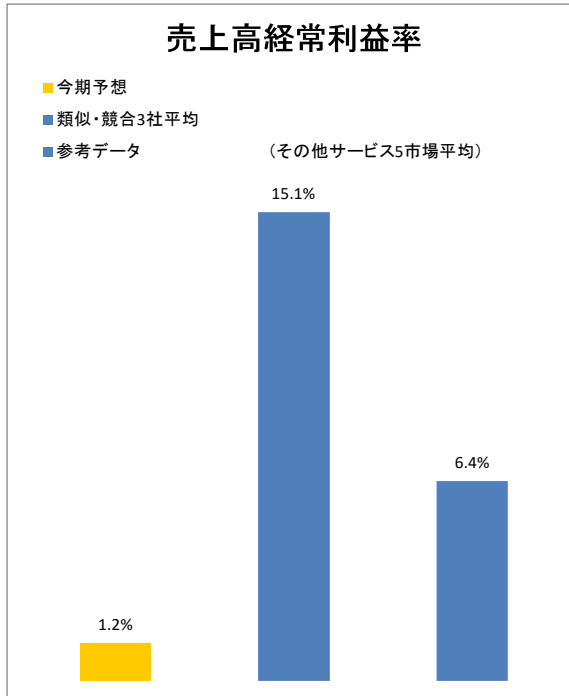
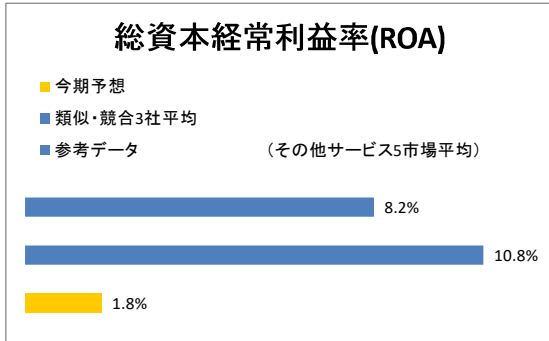
※アセットは原則直近値を用い一定として算定



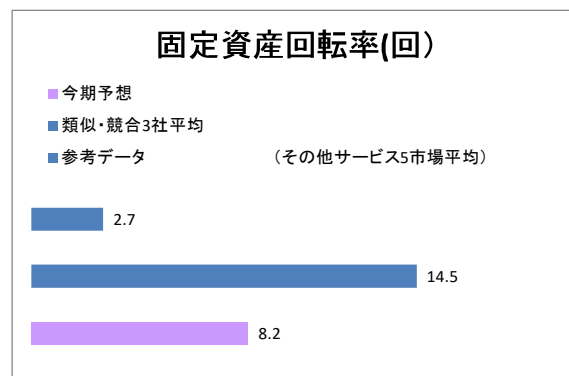
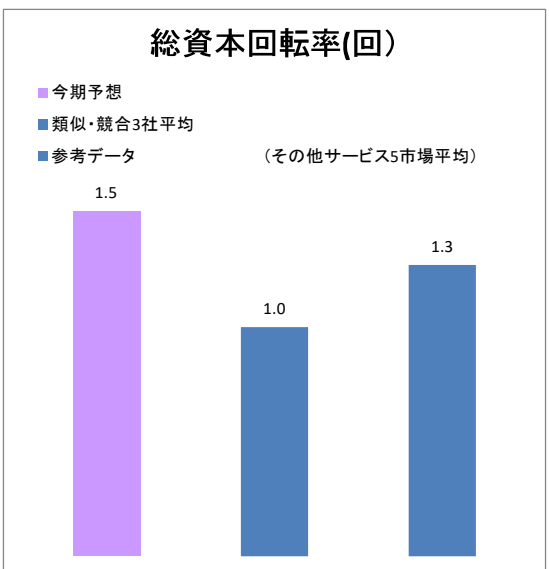
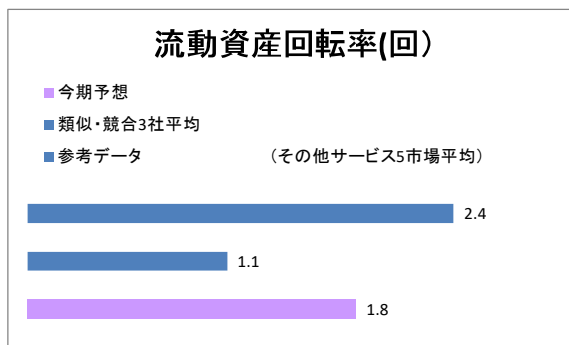
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

ミナトホールディングス(株) (6862 ジャスダック) 連結

| 収益性分析 | 今期予想 | 類似・競合3社平均 | 参考データ (その他) | 類似・競合3社 | |
|-----------------|------|-----------|----------------|-------------------|------------------|
| 総資本経常利益率(ROA) | 1.8% | 10.8% | 8.2% | (株)AKIBAホールディングス | (6840 ジャスダック) 連結 |
| 株主資本当期純利益率(ROE) | 5.9% | 18.1% | 7.5% | ワイエイシイホールディングス(株) | (6298 東証1部) 連結 |
| 売上高経常利益率 | 1.2% | 15.1% | 6.4% | レーザーテック(株) | (6920 東証1部) 連結 |



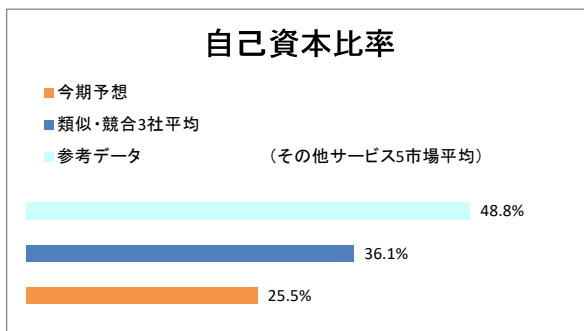
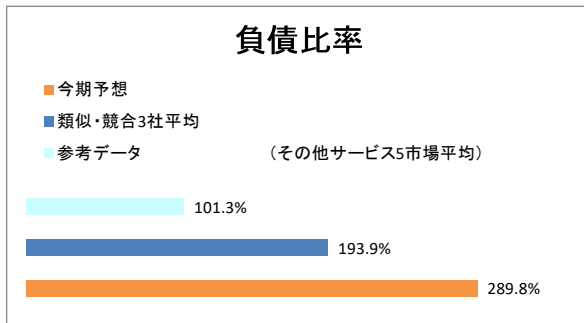
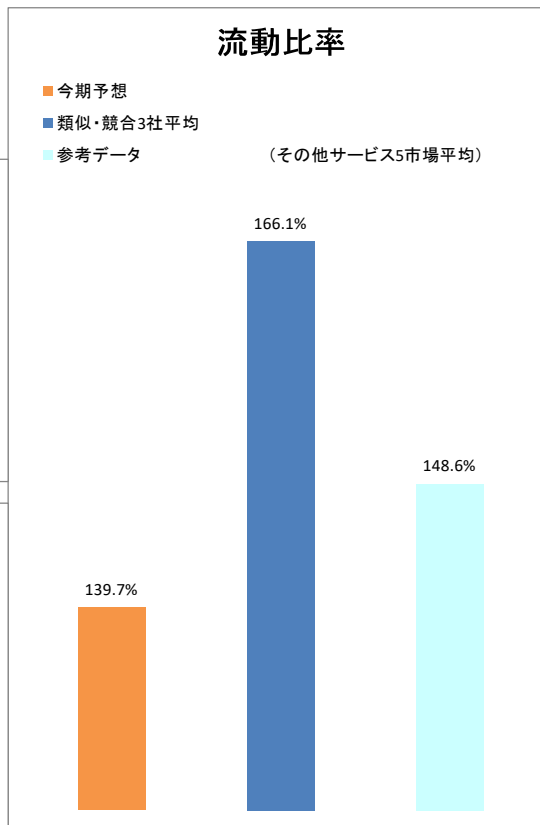
| 効率性分析 | 今期予想 | 類似・競合3社平均 | 参考データ (その他サービス5) |
|------------|------|-----------|---------------------|
| 総資本回転率(回) | 1.5 | 1.0 | 1.3 |
| 流動資産回転率(回) | 1.8 | 1.1 | 2.4 |
| 固定資産回転率(回) | 8.2 | 14.5 | 2.7 |



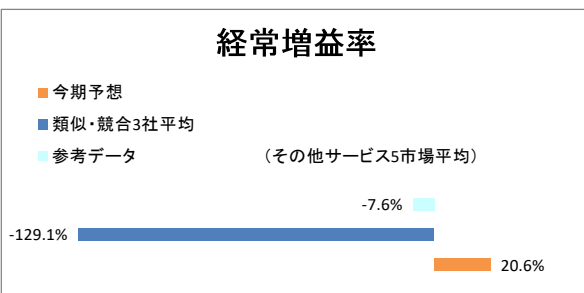
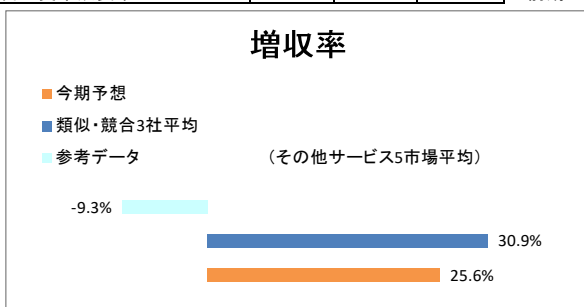
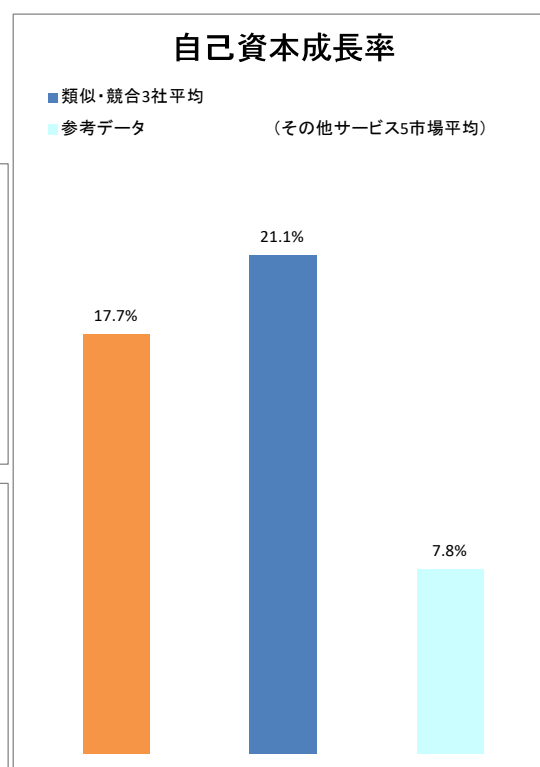
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

ミナトホールディングス(株) (6862 ジャスダック) 連結

| 安全性分析 | 直近 | 類似・競合3社平均 | 参考データ (その他サービス5) |
|--------|--------|-----------|---------------------|
| 流動比率 | 139.7% | 166.1% | 148.6% |
| 負債比率 | 289.8% | 193.9% | 101.3% |
| 自己資本比率 | 25.5% | 36.1% | 48.8% |



| 成長性分析 | 今期予想 | 類似・競合3社平均 | 参考データ (その他サービス5) |
|---------|-------|-----------|---------------------|
| 増収率 | 25.6% | 30.9% | -9.3% |
| 経常増益率 | 20.6% | -129.1% | -7.6% |
| 自己資本成長率 | 17.7% | 21.1% | 7.8% |

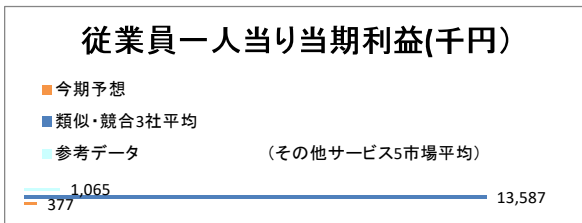
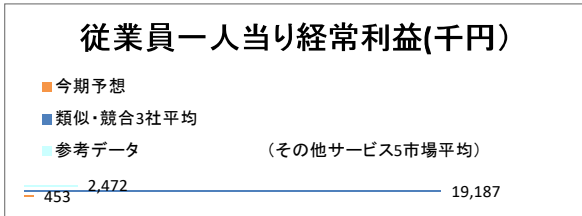
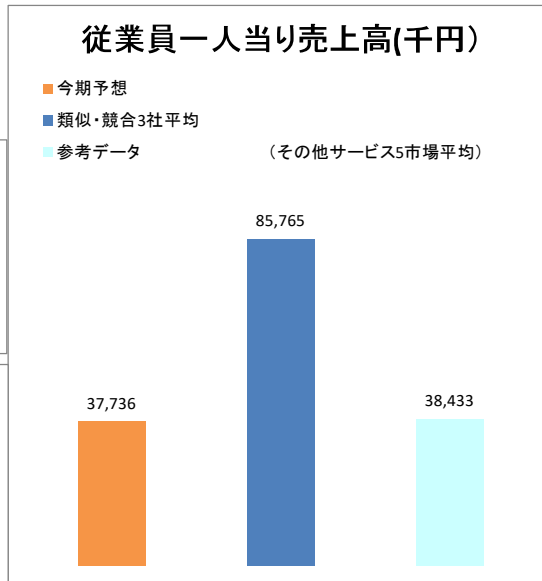


このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

ミナトホールディングス(株)

(6862 ジャスダック)連結

| 生産性分析 | 今期予想 | 類似・競合3社平均 | 参考データ (その他サービス5) |
|------------------|--------|-----------|---------------------|
| 従業員一人当たり売上高(千円) | 37,736 | 85,765 | 38,433 |
| 従業員一人当たり経常利益(千円) | 453 | 19,187 | 2,472 |
| 従業員一人当たり当期利益(千円) | 377 | 13,587 | 1,065 |

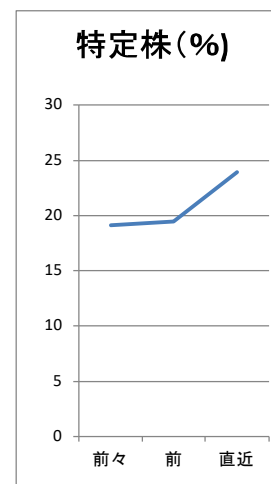
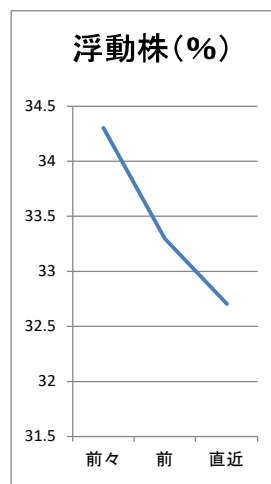
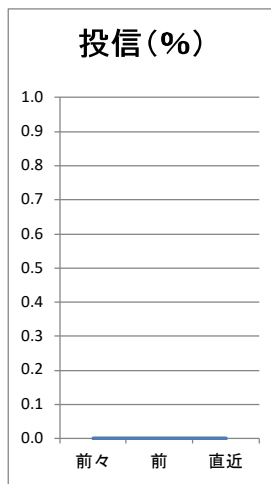
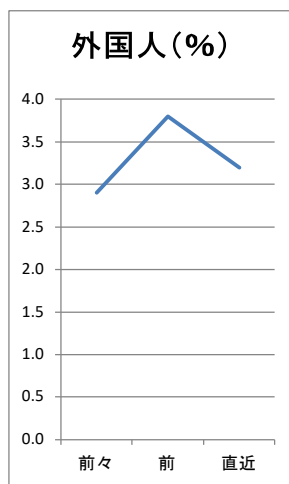
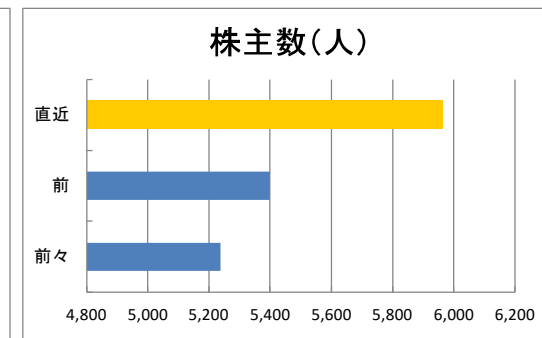
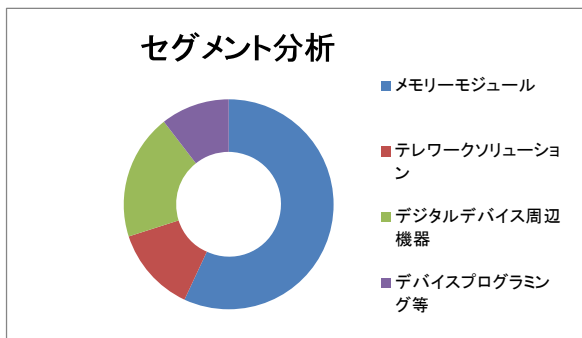


セグメント分析

| セグメント | 21/03連 |
|--------------|--------|
| メモリーモジュール | 57.0% |
| テレワークソリューション | 13.2% |
| デジタルデバイス周辺機器 | 19.3% |
| デバイスプログラミング等 | 10.6% |
| 合計 | 100.0% |

資本構成分析

| | (%) | (%) | (%) | (%) | (人) |
|----|-----|-----|------|------|-------|
| | 外国人 | 投信 | 浮動株 | 特定株 | 株主数 |
| 前々 | 2.9 | 0.0 | 34.3 | 19.1 | 5,238 |
| 前 | 3.8 | 0.0 | 33.3 | 19.5 | 5,400 |
| 直近 | 3.2 | 0.0 | 32.7 | 23.9 | 5,964 |



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされまようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではありません。今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

ミナトホールディングス(株)

(6862 ジャスダック)連結

IR総合判断

★★★★

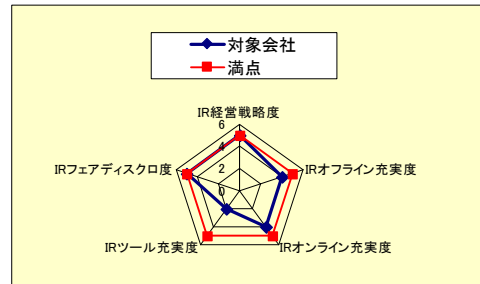
| | | | | | |
|--------|---|--------|------|----------|------------------|
| 【コード】 | 【業種】 | 【市場】 | 【決算】 | 【〒】 | 【電話】 |
| 6862 | 電気機器 | ジャスダック | 3月 | 103-0001 | 03-5847-2030 |
| 【住所】 | 東京都中央区日本橋小伝馬町7-2 | | | 【設立年月】 | 1956/12 |
| 【代表者】 | 若山 健彦 | | | 【開示責任者】 | 取締役経営企画部門長 三宅 哲史 |
| 【事業内容】 | 電子部品・機器、デジタル会議システム、ITシステム開発などの多様な事業を展開。新規分野進出等M&Aに注力。海外展開にも力を入れる。 | | | 【直近株価】 | 412 円 |

IR活動評価 参考データ 点数 ミナトホールディングス(株)

| | | | | |
|--------------------|-------|-----|--|----|
| 1、IR活動実施状況(10点) | | | | |
| 実施している | 89.3% | 10 | | 10 |
| 2、IRの組織(10点) | | | | |
| 専任部署 | | 10 | | 8 |
| 総務部 | 24.0% | 4 | | |
| 企画部 | 23.0% | 8 | | |
| 広報部 | 17.0% | 3 | | |
| 財務部 | | 5 | | |
| 経理部 | | 3 | | |
| 社長室 | | 6 | | |
| その他 | | 2 | | |
| 3、経営トップの姿勢(50点) | | | | |
| 経営トップによるIR活動をしているか | 83.6% | 50 | | 50 |
| 実施している | | 10 | | 10 |
| その形態は | | | | |
| トップが投資家向け説明会に参加 | 81.8% | 10 | | 10 |
| トップがアナリストの個別取材を受ける | 67.6% | 30 | | 30 |
| 4、IRコミュニケーション(80点) | | 80 | | 65 |
| 決算説明会 | 77.7% | 10 | | 10 |
| 個別面談 | 32.6% | 10 | | 10 |
| 海外説明会 | 15.9% | 10 | | 0 |
| 誰に対して実施するのか | | | | |
| アナリスト・機関投資家 | 37.7% | 10 | | 10 |
| 個人投資家 | 13.4% | 10 | | 10 |
| 開示姿勢はフェアに行われているか | 重点項目 | 20 | | 20 |
| 取材を受けるだけでなく投資家を訪問 | 50.0% | 10 | | 5 |
| 5、IRツール(20点) | | 30 | | 15 |
| 株主通信 | 89.6% | 10 | | 10 |
| 英文資料(アニュアルレポート等) | 42.8% | 20 | | 5 |
| 6、IRサイト(100点) | | 100 | | 71 |
| IRと明示されたサイトをもっているか | 97.5% | 10 | | 10 |
| トップメッセージ | 79.4% | 10 | | 10 |
| 有価証券報告書 | 45.9% | 10 | | 10 |
| 決算短信 | 42.0% | 10 | | 10 |
| 月次報告・中計・説明資料等 | 41.5% | 10 | | 10 |
| 説明会情報 | 36.2% | 10 | | 6 |
| 動画 | 28.5% | 10 | | 10 |
| メールマガジン | 23.8% | 10 | | 10 |
| FAQ(よくある質問への回答) | 19.5% | 10 | | 0 |
| 英文版IRサイト | 14.6% | 10 | | 0 |
| | 19.4% | 10 | | 5 |
| 7、IR効果測定(10点) | | | | |
| している | 84.3% | 10 | | 10 |
| 8、IR年間費用(10点) | | | | |
| 500万円以上～ | 24.0% | 10 | | 5 |

合計 300 203.7 ★の見える

※採点判断については、フェアディスクロージャーに重点を置きヒアリング及び客観的評価によってKCR総研独自の判断基準を用いています。



| | | | | |
|-------------|--------|-------|-----------|-------|
| 総合評価点 | 78.0% | 66.4% | 非常に良い270～ | ★★★★★ |
| IR経営戦略度 | 96.0% | 63.9% | 良い230～ | ★★★★★ |
| IRオフライン充実度 | 83.3% | 66.9% | 普通180～ | ★★★★ |
| IRオンライン充実度 | 71.0% | 67.8% | やや劣る130～ | ★★★ |
| IRツール充実度 | 50.0% | 45.5% | 非常に劣る80～ | ★ |
| IRフェアディスクロ度 | 100.0% | 64.7% | 問題あり0～ | — |

IR戦略分析レポートとは、当該企業のIRオンライン活動、オフライン活動、IRツール充実度、IRサイト充実度、IR経営戦略レベルの5つの視点から客観的に分析・評価されたレポートであり、KCR総研では企業のIRへの戦略的取組みが株価パフォーマンスに大きな影響を与えることから格付している。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

KCR総研のレーティングシステム

個別企業

- +1 または Strong Buy = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を20%以上上回ると判断する場合
- +2 または Buy = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を10%以上上回ると判断する場合
- +3 または Neutral = 当該銘柄の12カ月間の目標株価と現在の株価の差が+10%~-10%未満の範囲内にあると判断する場合
- +4 または Sell = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を-10%以上下回ると判断する場合
- +5 または Strong Sell = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を-20%以上下回ると判断する場合

レーティング変更 (Changed) = 決算状況や、市況変動・環境の変化等により、レーティングおよび目標株価を変更する場合

レーティング停止 (Suspended) = 法令や、社内規定により、一時的にレーティングおよび目標株価を停止する場合

NR・未付与 = KCRのレギュラーカバーの対象ではありません

- ★★★★★ = 当該企業の買いを強く推奨する
- ★★★★ = 当該企業の買いを推奨する
- ★★★ = 当該企業の買い持ち・売り持ち (中立) を推奨する
- ★★ = 当該企業の売りを推奨する
- ★ = 当該企業の売りを強く推奨する

セクター

- 強気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が強気の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が強気の場合
- 中立 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が中立の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が中立の場合
- 弱気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が弱気の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が弱気の場合

※レーティングの見方 ※レーティング有効期間: 12ヶ月

| レーティング | 総合評価指数 | | |
|----------------|-----------|----------------------------------|-------|
| +1 Strong Buy | 80%~100%~ | 1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄 | ★★★★★ |
| +2 Buy | 60%~80%~ | 1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄 | ★★★★ |
| +3 Neutral | 40%~60%~ | 1年以内に+10%~-10%の相対パフォーマンスが予想される銘柄 | ★★★ |
| +4 Sell | 20%~40%~ | 1年以内に-10%~のアンダーパフォームが予想される銘柄 | ★★ |
| +5 Strong Sell | ~0%~20%~ | 1年以内に-20%以上のアンダーパフォームが予想される銘柄 | ★ |

KCR総研の目標株価

個別銘柄のレーティングは、マネジメントによる一定の裁量の下、「(目標株価-現在の株価)/現在の株価」で定義される目標株価まで株価が上昇あるいは下落する潜在的余地に基づいて付与されます。多くの場合、目標株価は12カ月後の潜在バリュエーション、すなわち割引キャッシュフロー (DCF) 法やその他のバリュエーション手法を組み合わせて算出される当該銘柄の適正投資価値と等しくなります。

アナリストがレポートにおいて企業の目標株価に言及した場合、その目標株価はアナリストによる当該企業の業績予想に基づくものです。実際の株価は、当該企業の業績動向や、当該企業に関する市場や経済環境などのリスク要因により、目標株価に達しない可能性があります。

目標株価とレーティングは、それぞれの企業のレポートが発行された日現在のものです。このレポートの発行日のものとは限りません。それぞれ最近発行されたレポートをご覧ください。KCR総研の継続フォローカバーに含まれていない銘柄の目標株価、レーティングは表示しません。

アナリスト証明

表紙に名前を記載されているアナリストは、レポートに記述されている全ての見方が各自のここで議論した全ての証券や発行企業に対する各自の見方を正確に反映していることを保証いたします。

さらに、表紙に名前を記載されているアナリストは、各自の報酬が、直接的あるいは間接的にこのレポートで議論した推奨や見方によって、現在、過去、未来にわたって一切影響を受けないこと、ならびに、KCRグループ企業が行ったいかなるコンサルティング案件とも関係ないことを保証いたします。

利益相反に関する開示事項

KCR総研は、契約に基づき有償にて個別企業のIRコンサルティング及びIR支援サービスを実施しております。KCR総研が過去・現在においてサービスを提供している会社につきましては、<http://www.ir-channel.jp/event/>に掲載されている企業をご参照ください。本件につき情報が必要な方はKCR総研調査部管理係 (TEL: 06-6965-6100) までお問い合わせください。

本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。

表紙に名前を記載されているアナリストは本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。KCRグループの系列投資顧問会社である北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社 (近畿財務局長 (金商) 第66号) (社団法人日本証券投資顧問業協会会員番号022-00252) は本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第1号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第2号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第3号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。